学校名：オードテラス小学校

グループ名：チーム秋葉

アデリア・ホーニック

サービスラーニング

Saito-Abott先生

２０１６年10月17日 (第六回)

今週のサービスラーニングは毎週と同じく、カフェテリアで子供たちの宿題を手伝い、日本語のクラスへ行きました。日本語のクラスでは、相変わらず、「起立」、「礼」、「着着席」と始まり、以前のクラスの復習　（挨拶、数字、色など）をしました。復習の時、日本式で指でえることも教えました。

今日のレッスンは折り紙で、鶴とかぶとを教えることでした。千羽鶴の意味を教えました。昔は、だれか入院しているときか病気の時、千羽鶴は長生きする願いをこめていました。最近は、ゲスポーツの試合の時や何か願い事あるときに作ります。

私達は前もって、鶴の作り方をステップバイステップ、パネルに貼りました。その他、エミ先生が、大きな紙を使って、ステップごとに教えていきました。ほかの三人の先生は子供達を手伝っていました。先に折り終わった子供は友達を手伝っていましたことが、うまくいったことだと思います。一個目を終わるともう一つ作りたいと、みんな騒いでいました。２～３人の子供が、かぶとを作りたいと言い始め、他の子供たちは鶴を折り続けたいと言い、二個目を折ることにしましたが、クラスはちょっと分かれてしまいました。時間はあっという前に立ちました。最後に、大きなかぶとと鶴、千羽鶴を子供たちにあげることにしました。一人の子供が同級生の誕生日だから、彼女にあげてと言い、私たちは他の子供たちに聞いてみて、みんな賛成したので、彼女に一個選ばせました。彼女はかぶとを選び、他の２個はじゃんけんで決めました。

今日は鶴を始めたことがちょっと問題だったと思います。初めに簡単なかぶとから教えるべきだと反省しました。なぜなら、両方を全員に教えることができませんでした。次回は、おにぎりと共に日本の弁当や、ご飯は日本人になを伝えて、おにぎりを作ることを教えたいと思います。

今日気づいたのは、子供たちは、普通よりがしかったことです。多分、秋休みから帰ってきたばかりだからたど思います。さらに、いつもは子供たちが来る前にができていますが、今日は教室に鍵がかかってて、準備が遅れました。そのせいで、私たちも少しりました。

私が学んだことは、いくら子供たちがやりたいと言っても、クラスの活動を二つに分かれないようにレッスンプランを守り、の大切さを生かして、時間が残れば、繰り返すことです。